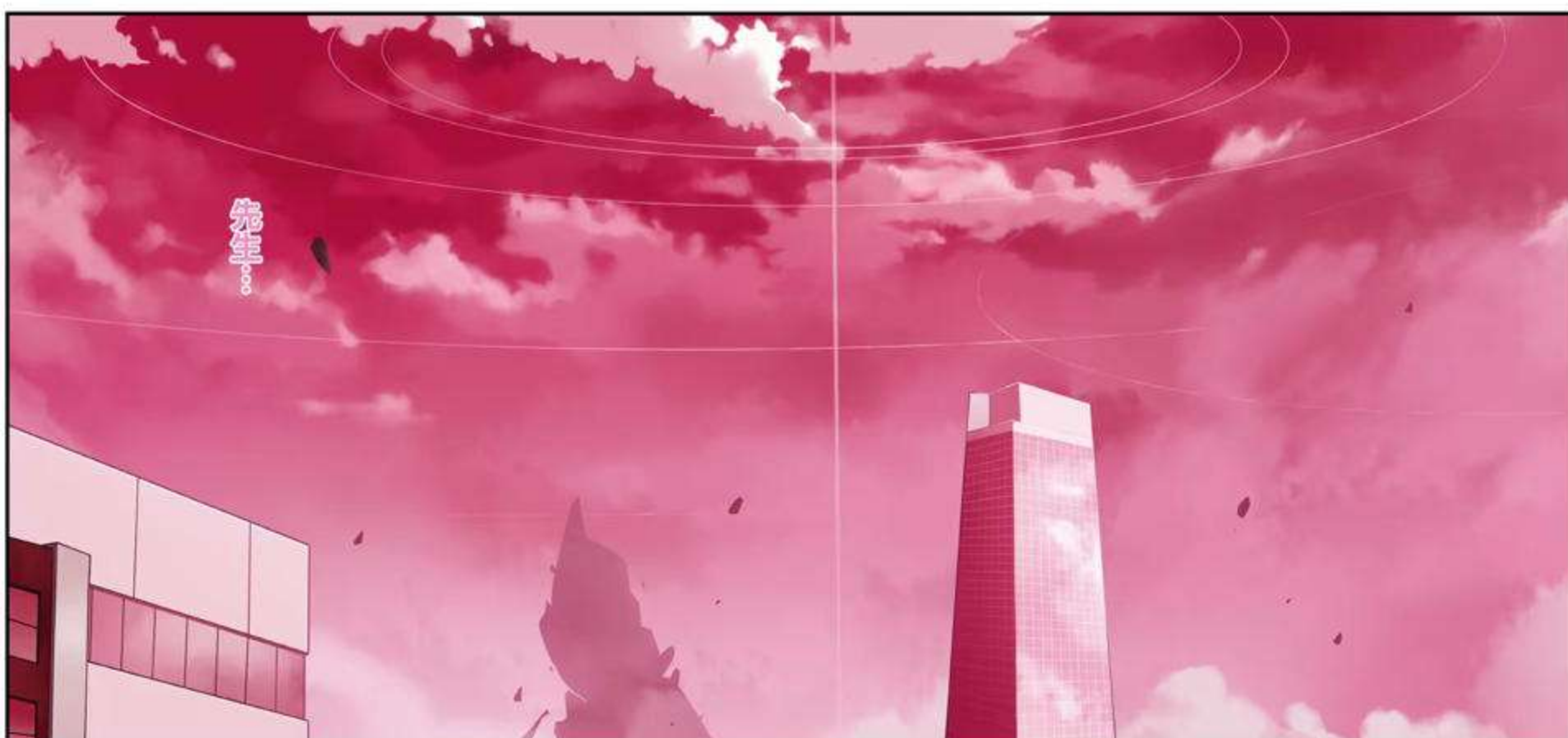


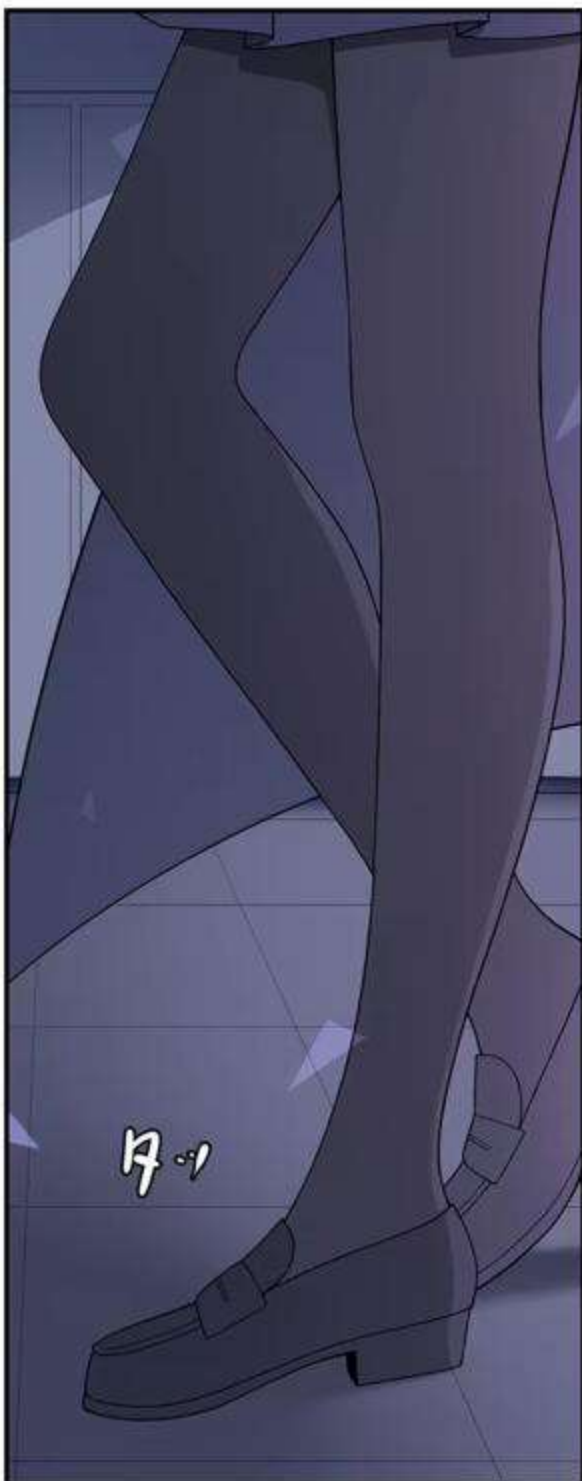
人工知能が

ホムに
中毒
しちゃう

Present by
JYT

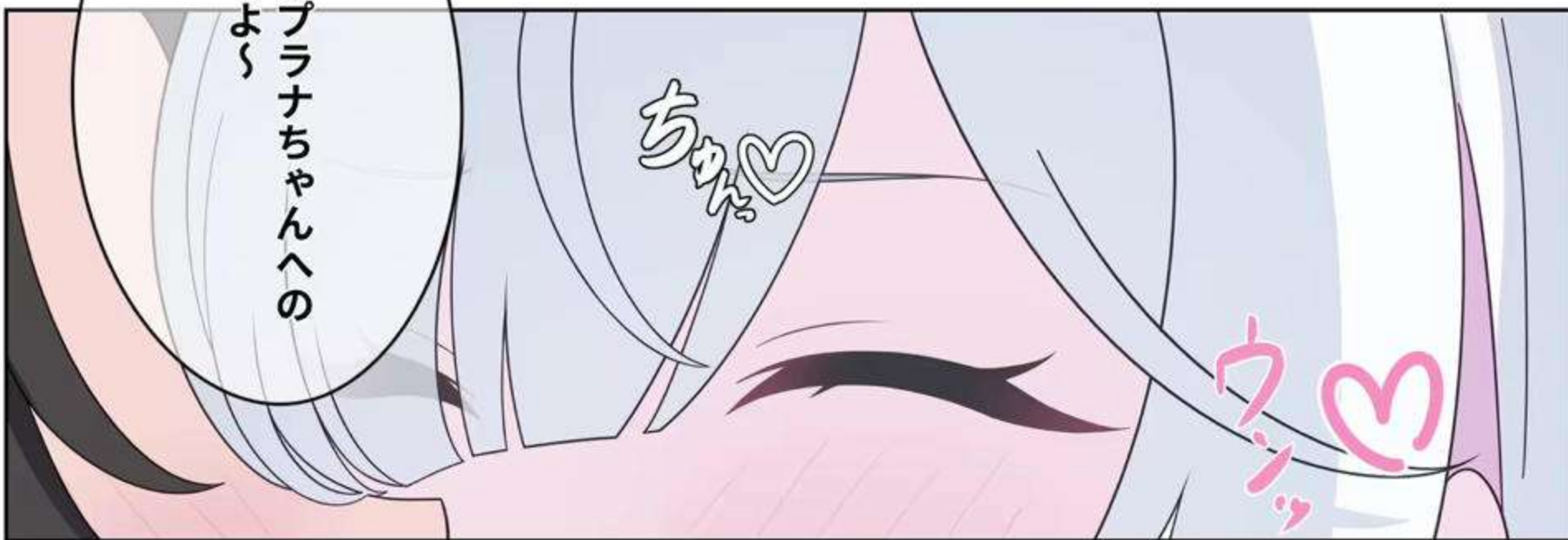
成人
コミック

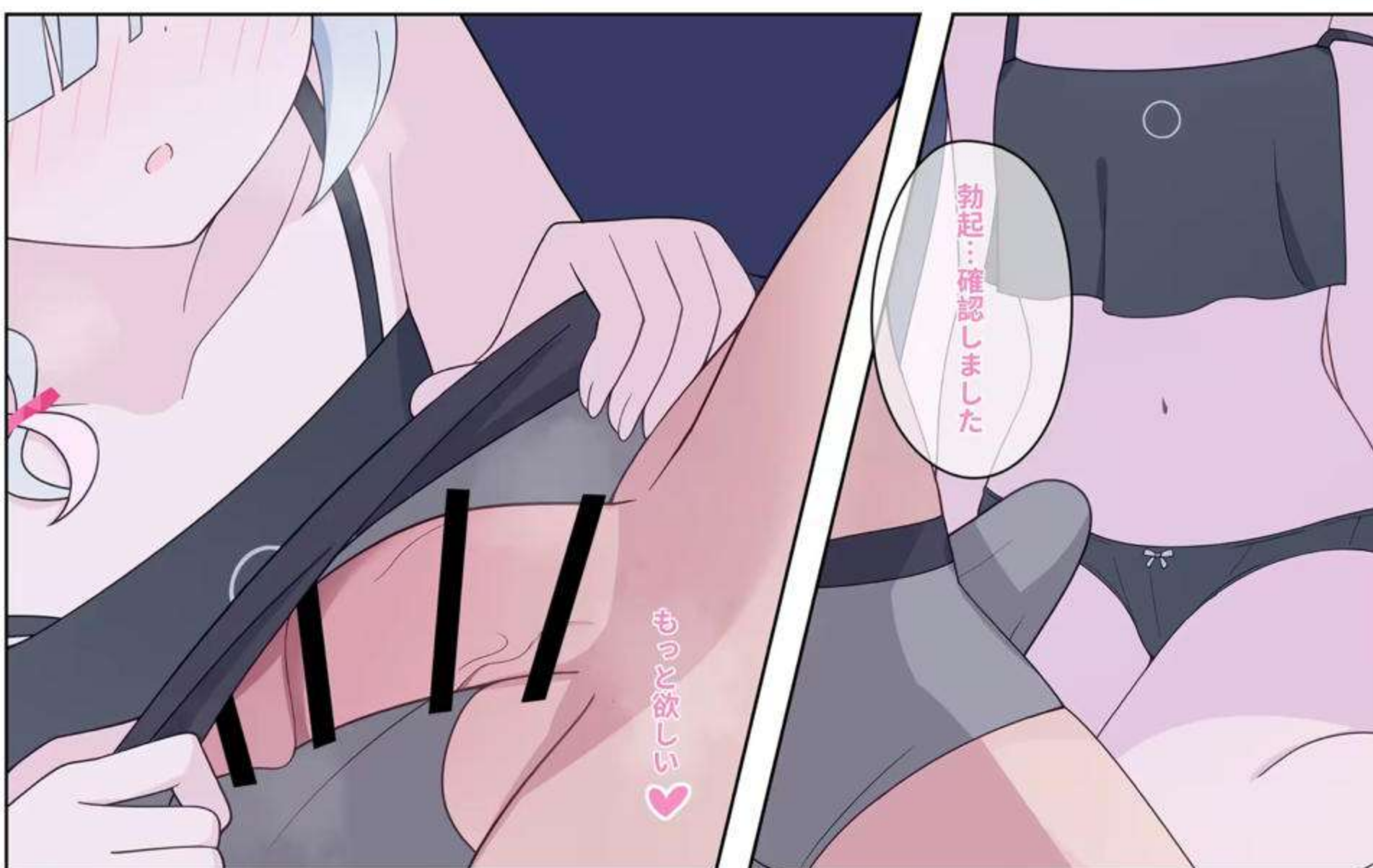














うああ…プラナちゃん…
先生もう我慢出来ない！





先生の味…大好きです♡







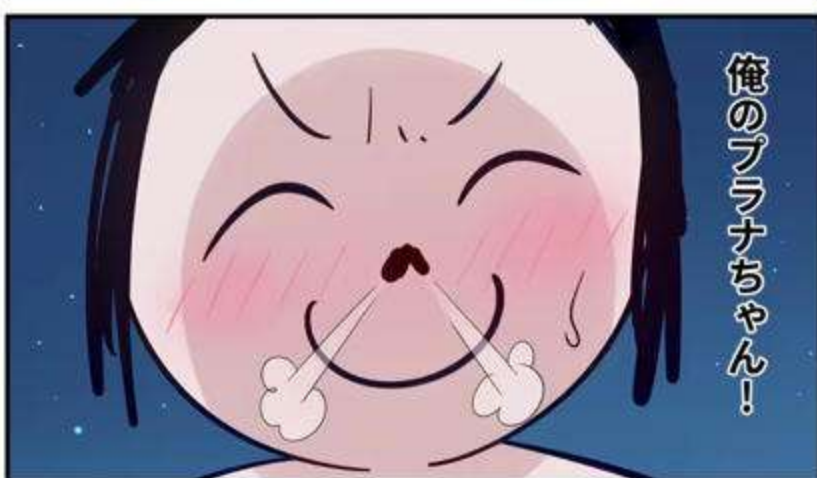














うぐっ...!!
は、速すぎ!!









ウワッ、この前の精液が流れ出して、プラナちゃんの体温つきでエロすぎ！

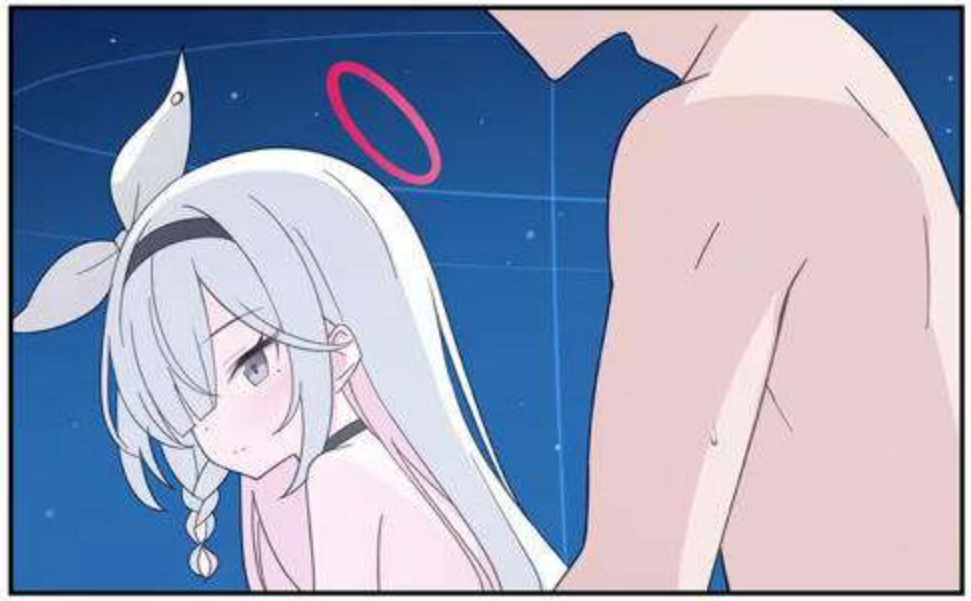








うん、それが
先生の望みならば

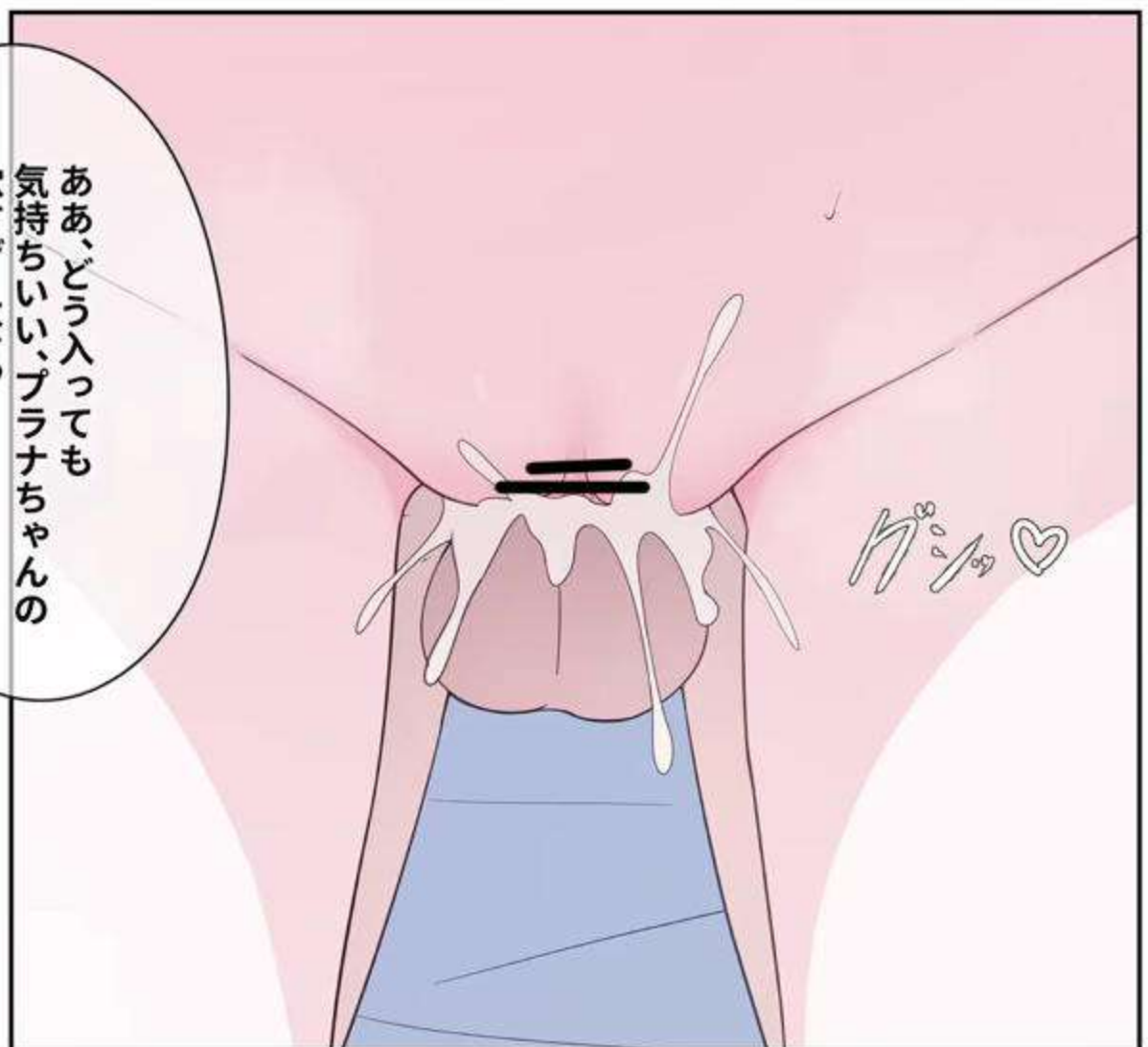


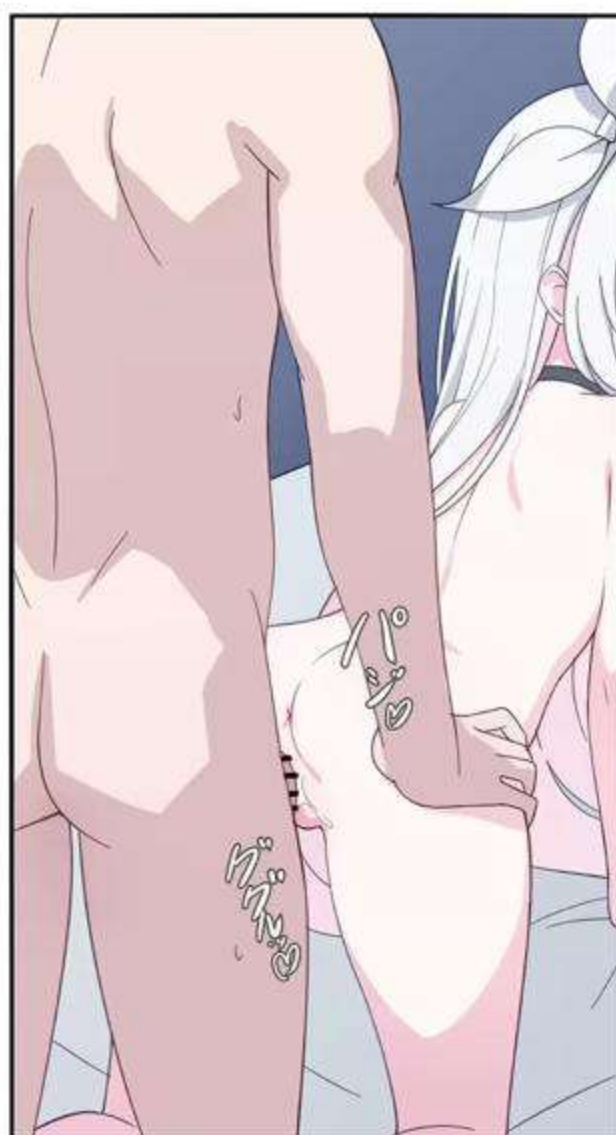
準備できたか？
プラナちゃん、
次はもっと激しいよ



ううっ、先生が
デカくて硬い

ああ、どう入っても
気持ちいい、プラナちゃんの
穴すげえなあ





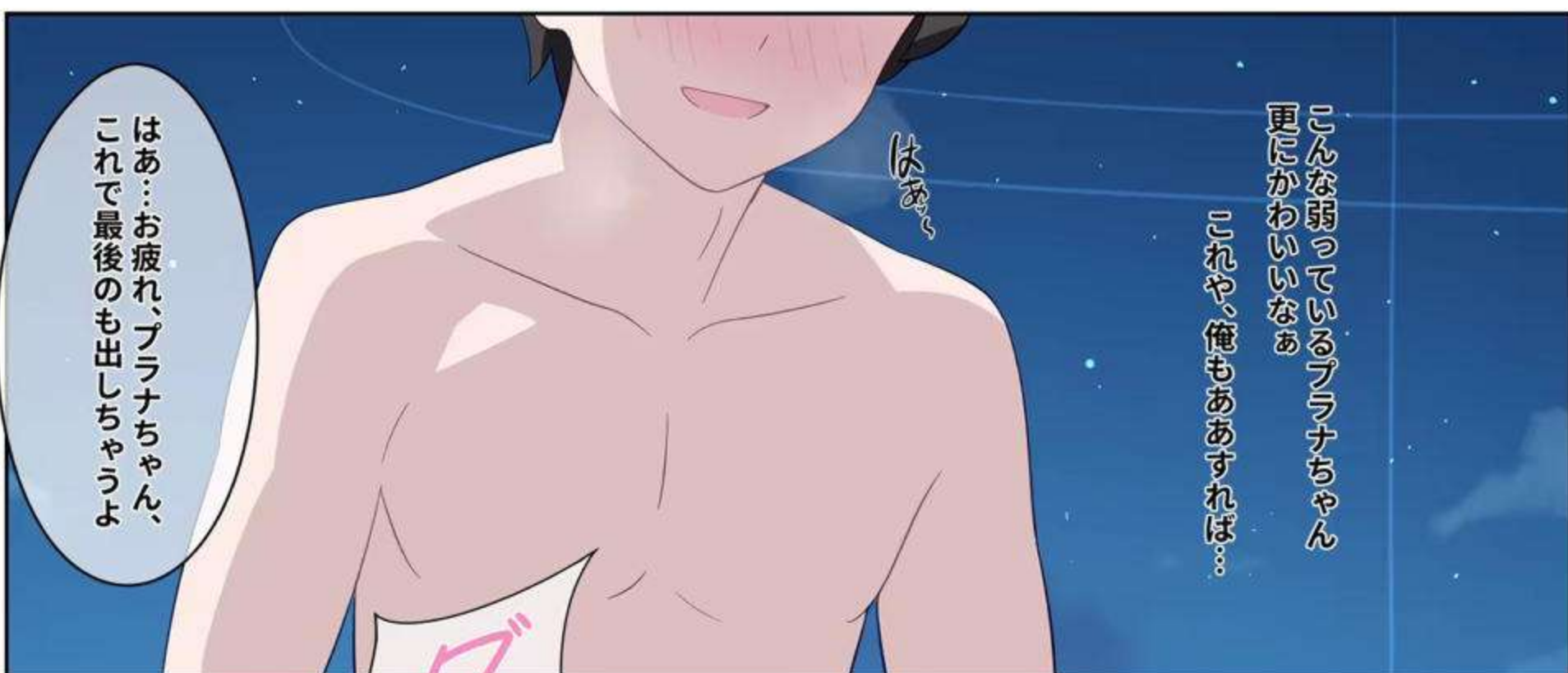








ふあ…ふう、プラナちゃんは
どう?ごめん、ちょっと
激しすぎるかなあ?

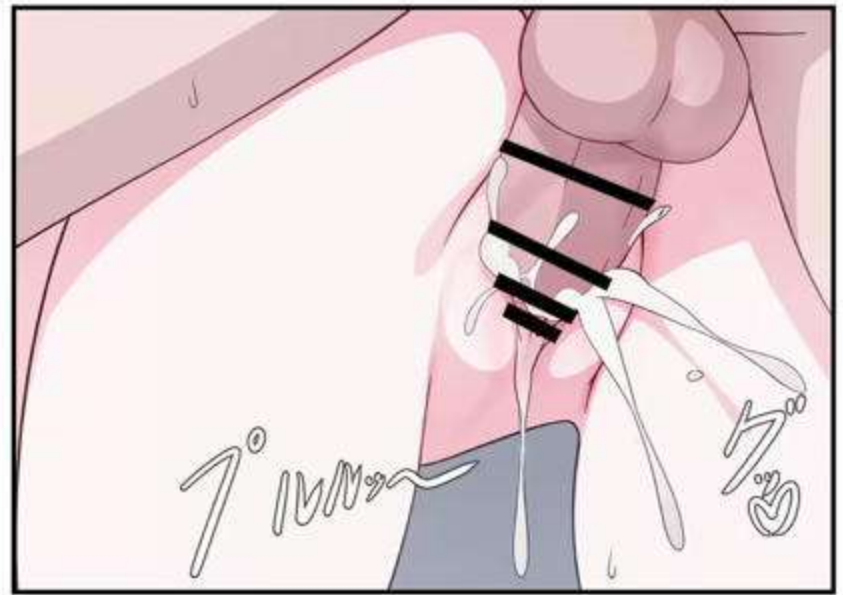


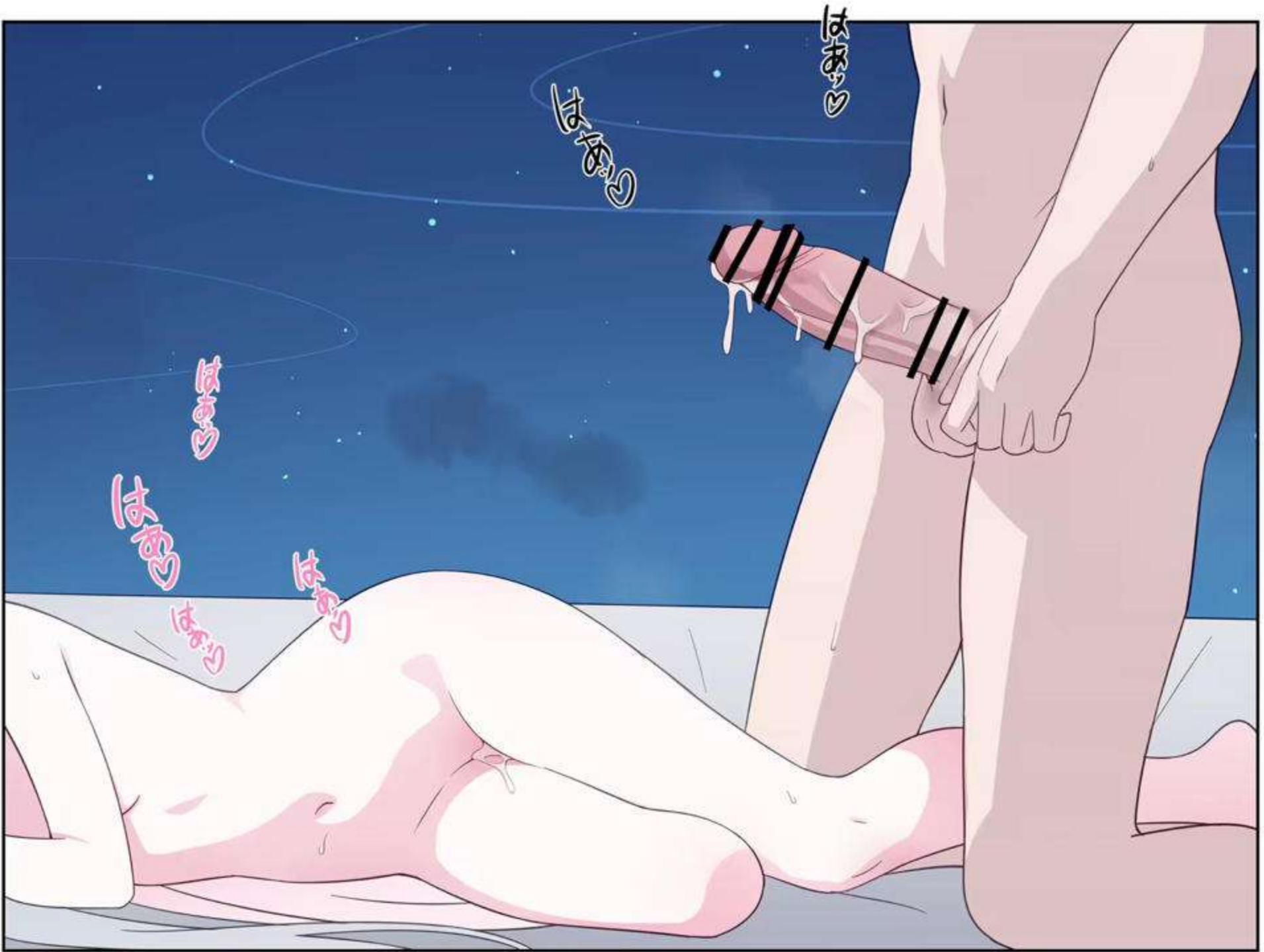
こんな弱っているプラナちゃん
更にかわいいなあ
これや、俺もああすれば…

はあ…お疲れ、プラナちゃん、
これで最後のも出しちゃうよ









数時間後

さあ、
願おう

先生、見てください、
流れ星ですよ！

私の願いは
何があるうと、ずっと
先生の傍に居たい

ダメですか？

バカ、言ったら
叶わねえってー！

いや、いやと〜

その後の
日常

うん…プラナちゃん…
…うん…好きよ…

ちゅ♡

んっ♡♡

んっ♡♡

はい♡…うん…
プラナも…同じです♡

グ♡

グ♡

もう我慢できねえ

先生が満足するまで
…プラナは何時でも
いいんですよ…

ぐっ、キツイ





わあっ、先生のが...
あたしの中に...
またデカく
なってます

うあああ、プラナ...
プラナちゃんの穴が

気持ちいいすぎ!



はあ...ゲヘエ...
お疲れ様です、先生...
旨い液体が一杯ですね♡

はあ♡

は♡

もう...
焦りすぎますよ♡

先生がお望みなら...
何時でも使って
構いませんのに♡







あー先生、おはよう
朝ごはん、もうすぐ
出来ますよ

